

## 様式第4号

課題名	各種めまい疾患と vHIT (video Head Impulse Test)検査結果による臨床的検討
承認番号	2024-3 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 めまい平衡神経科 氏名 新井基洋
研究期間	(西暦) 2024 年 4 月 ~ (西暦) 2024 年 12 月
研究の意義・目的	vHIT は半規管機能麻痺の特徴的な所見前庭動眼反射の利得(以下 VOR gain とする)と肉眼で目視できるキャッチアップサッカード(以下 OCUS とする)と肉眼では目視できないキャッチアップサッカード(以下 CCUS とする)の記載が十分に明記されていないので、1500 例の自験例結果は詳細な vHIT 判定基準の指針が得られる可能性があります。
研究の方法 (対象期間含む)	日常診療において、めまいふらつきを主訴に来院する患者さんの中には三半規管機能低下を有する症例が認められます。今回、我々は、2023 年 4 月~2024 年 12 月の間に当院で 2023 年 4 月より導入した侵襲の無い三半規管間機能検査 v-HIT を用いて内耳機能検査を施行した患者さんを対象に、めまい疾患毎の VOR gain と OCUS と CCUS の出現の有無を検討します。研究のために新たに検査を行うことはなく、あくまでも日常診療の一環として実施した診療記録を用いて、研究を行います。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	利用目的は日常診療における患者の治療効果判定を第一とし、併せて本研究のために利用させていただきます。本研究の結果は、めまい学会での発表、さらに論文とします。研究のために収集する情報は、個人が特定できる情報(お名前、カルテ番号等)と切り離して使用します。学会発表や論文発表の際も個人が特定される情報は使用しません。
利用又は提供する 試料・情報の項目	当科における診療の際に記載されたカルテの診察情報(めまいの診断情報、検査結果等)。
試料・情報を 利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院 めまい平衡神経科 新井基洋
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 めまい平衡神経科 新井基洋
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 めまい平衡神経科 氏名 新井基洋 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101